

記念講演会

令和8年1月31日(土)

☆ 時間 14:00～16:00 (13:15 受付開始)

☆ 会場 中央公民館 岩木館 2階 大ホール

☆ 定員 100名(予定)

参加費
無料

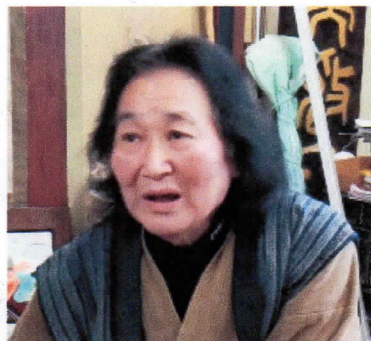
事前申し込みは不要です。当日、直接会場へお越しください。

14:10 ～ 15:00 講演者1 田澤 隼 氏 (たざわ じゅん)

15:10 ～ 16:00 講演者2 聖龍院 龍仙 氏 (しょうりゅういん りゅうせん)



田澤 隼 氏



聖龍院 龍仙 氏

◆田澤 隼 氏 (東京2020パラリンピック シットイングバレー 日本代表)

1993年中津軽郡岩木町兼平に生まれる。

小学3年生からバレーボールを始め、弘前工業高等学校3年のときに全日本バレーボール高校選手権に出場を果たす。19歳のとき農作業中の事故により右脚を切断。2016年にシットイングバレーと出会い、千葉パイレーツに所属し2017年の日本選手権では優勝に大きく貢献しています。また、競技を始めた当初から日本代表に選抜され、東京2020パラリンピックシットイングバレー日本代表として出場されました。

◆聖龍院 龍仙 氏 (八嶋 龍仙 / 弘前ねぶた絵師・日本画家)

昭和21年中津軽郡岩木町熊嶋に生まれる。

昭和43年石沢龍峽画伯に入門。幼いころより憧れていた「ねぶた」絵を描くようになり、昭和52年弘前ねぶたまつりで青森知事賞を受賞。迫力のある創作絵に人気が集まり、一時は一夏に23台のねぶた絵を描いたこともある。津軽の風土をこよなく愛し、伝統の枝を守る一方で、独自の童の絵を描いています。

..... 問い合わせ先

岩木地区体育協会

会長 前田 寿彦 TEL 0172-82-4896